



第1493回例会 行動計画勉強会

2026年2月17日(火) ホテルグランテラス帯広

会長挨拶

会長 L.清野 芳明



第1493回例会によろこおいで頂きました。
今朝オリンピックで、りくりゅうペアが金メダルを取りました。そこで気づいたことがあるのですが、最後に演技をするチームの順位が出ると、自分たちの順位が確定するという場面で、順位が確定した時に、大はしゃぎしていなかったですね。これは、剣道にも通じることがあって、相手の健闘を讃えてから、自分たちが喜ぶという姿勢にとっても感銘を受けました。

私事ですが、工場と店舗を移転中ですが、大物の産業廃棄物を田邊Lの会社へ持ち込みましたが、とても丁寧な対応ですばらしいと感じました。敬意を表します。

本日は、太田Lへ依頼して、行動計画について勉強会を開催いただきます。

本日も宜しくお願い致します。

幹事報告

幹事 L.安江 範鎮



日本ライオンズについて、先日公益財団法人日本ライオンズ協会の要請について、昨年同様一人2,000円の協力することで理事会及び例会の承認を頂きありがとうございました。早速寄付を致しましたところ、日本ライオンズよりお礼状が届きましたので、ご報告させていただきます。



第1493回例会 行動計画勉強例会

2026年2月17日(火) ホテルグランテラス帯広

勉強会「行動計画勉強会」

副幹事 L. 太田 好啓



今回の勉強会は

- ①A.P. シン国際会長のビデオメッセージ
- ②東京ウイルL.Cのヘッドネーション活動のビデオによる学習
- ③「公益財団法人 日本ライオンズクラブ」についての基礎知識
- ④行動計画書の作成のポイント

について学習いたしました。

帯広平原ライオンズクラブ
第1493回 例会 勉強会

- DVD① A.P.シン国際会長 ～メッセージ
- DVD② ヘッドネーション ～東京ウイルL.C
- 公益財団法人 日本ライオンズについて
- 行動計画書の作成について

公益財団法人 日本ライオンズ

名称	公益財団法人 日本ライオンズ	2023年11月岸田総理より認定承認
設立	2020年5月12日	一般財団法人LCIFとして設立
所在地	〒104-0031 東京都中央区京橋1-2-4 八重洲/リオビル5階	
理事長	小野寺 眞悟	

一般財団法人と公益財団法人の違いは？

- ・ **設立の条件** → 一般財団法人は設立時に公益性の認定を受ける必要がなく、誰でも設立できますが、公益財団法人は**公益性の審査**を経て認定される必要があります。
- ・ **税制上の優遇** → 公益財団法人は寄付金が**法人税や所得税の控除対象**となり、寄付者にもついてもメリットがあります。
- ・ **運営の透明性** → 公益財団法人は**運営の透明性**が求められ、監督の義務が増大します。
- ・ **目的の違い** → 一般財団法人は特定の団体や個人のための活動も可能ですが、公益財団法人は**社会貢献度の高い事業**に特化しています。

事業内容

公益財団法人日本ライオンズは、ライオンズクラブ国際協会の理念及びライオンズムの精神に基づき、様々な奉仕活動及び人道支援を通じて**社会的弱者及び生活困難者に対する救済・支援、並びに青少年の健全な育成**に関する事業を行い、もって**地域社会及び日本国民の利益の増進を図るとともに、世界平和及び国際相互理解の促進に寄与**することを目的として設立した。

Policy

子どもたちの生活
子どもたちの世界を
よりよい**未来**につなぐ
かけ橋になる

日本ライオンズの活動について ①

特別支援学校フットサル大会は、公益財団法人「日本ライオンズ」が主催する大会です。
障がいのある生徒の**主体的・自発的な活動の力を育む**ことを目的としています。

特別支援学校フットサル大会

日本ライオンズの活動について ②

寺子屋事業は、**児童養護施設に入所している小学生が、基礎的な学力を身に付け、将来、各人の能力を最大限発揮して豊かな生活を送ることができるよう、学力面において支援**することを目的にした事業です。

子どもたちの学びの場「寺子屋」
児童養護施設への学習支援員の派遣

日本ライオンズの活動について ③

自然災害は、**子どもたちの衣食住に甚大な被害を及ぼし、**
生活環境が破壊され、心の安定を保持することができなくなることから、
子どもたちの**「衣・食・学び・遊び」**に視点を置いた具体的な支援を行うものとす。

被災に遭われた子どもたちへの支援

年間 2,000円/1人の支援

1日あたり約6円

行動計画

実行計画表

実施年度	実施月	実施日	実施内容	担当者	備考
2025年度	10月	10月10日
2025年度	11月	11月10日
2025年度	12月	12月10日
2026年度	1月	1月10日
2026年度	2月	2月10日

太田 L. ありがとうございます。